千葉県の産業拠点形成に向けた取組

成田空港の拡張や道路ネットワークの整備を起爆剤に、将来の千葉県経済を牽引していくことが期待される地域として、成田空港周辺、柏の葉、幕張新都心、アクアライン着岸地周辺、北千葉道路沿線等を位置付けるなど、産業拠点形成への取組を強化しています。

北千葉道路沿線エリア

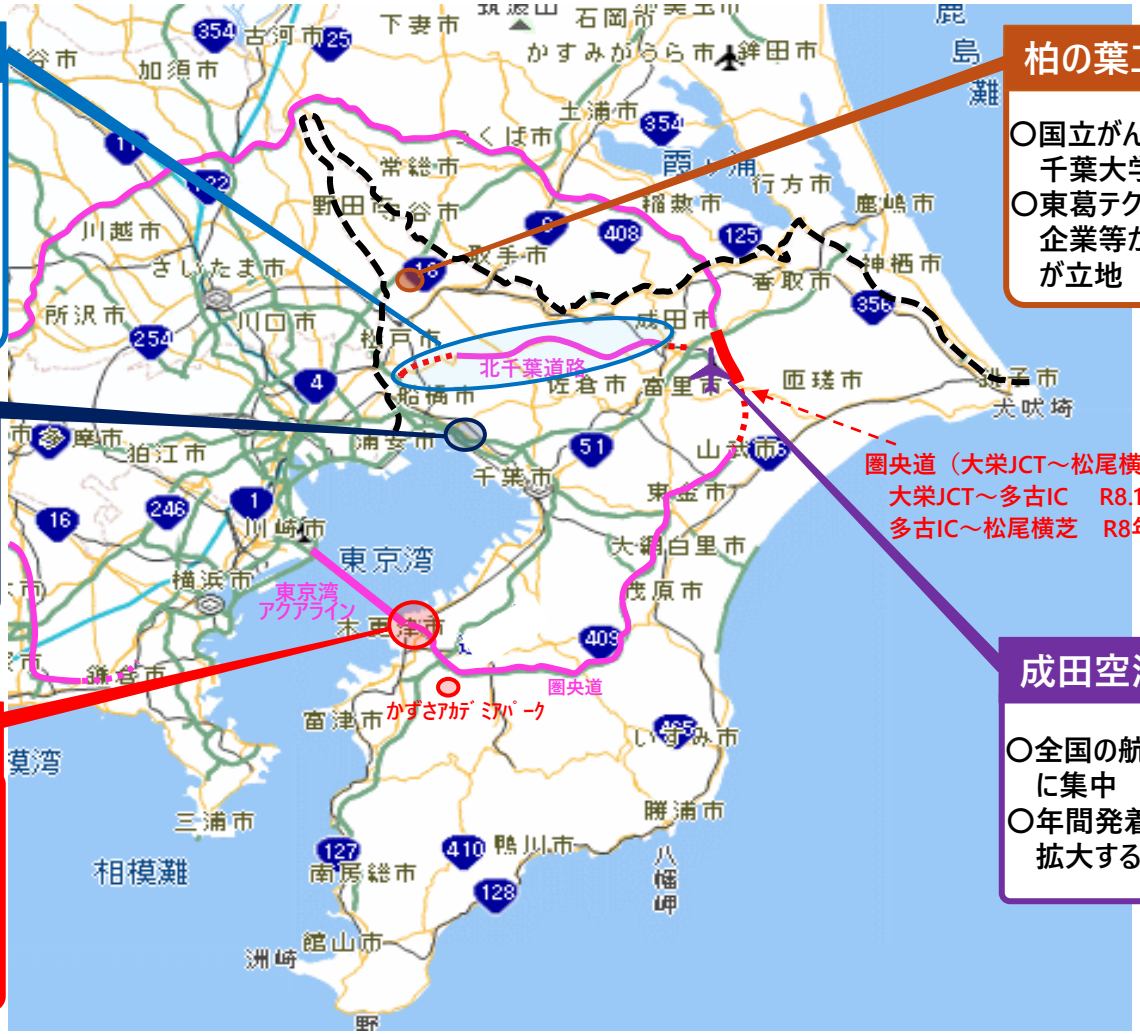
○成田空港と都心を最短で結ぶ「北千葉道路」の整備が進展
○鉄道ネットワークが充実しており、首都圏をはじめ県内主要都市、成田空港へのアクセスが良好
○東松戸駅で３路線、新鎌ケ谷駅で４路線が乗り入れる交通結節点を有する

幕張新都心エリア

○幕張メッセや業務研究ビル、教育研究施設、商業施設、住宅など、「職・住・学・遊」の複合機能が集積

アクアライン着岸地周辺エリア・かずさアカデミアパーク

○東京湾アクアラインにより、羽田/成田空港とのアクセスが良好
○かずさDNA研究所を中核とする「かずさアカデミアパーク」には、研究所や工場が立地



柏の葉エリア

○国立がん研究センター東病院、東京大学千葉大学等の学術・研究機関が集積
○東葛テクノプラザなど、有望なベンチャー企業等が入居するインキュベーション施設が立地

成田空港周辺エリア

○全国の航空貨物の55％超が成田空港に集中
○年間発着枠を34万回から50万回に拡大するための更なる機能強化を実施

千葉県について

○千葉県は、商業・工業・農業・水産業などいずれの産業分野も全国トップクラスで、バランスの取れた産業構造を有しており、県内には日本最大の貿易港である成田空港や京葉臨海コンビナートの他、東京大学や千葉大学といった学術・研究機関も立地するなど、日本の産業競争力に貢献できる基盤を備えています。
○さらに、成田空港では３本目の滑走路新設等の拡張事業が進行中であり、圏央道や北千葉道路などの道路ネットワークの整備も加速しています。